

平成28年度 第3期 鍼灸師卒後臨床研修

主催：国民のための鍼灸医療推進機構(AcuPOPJ)



4月より
募集開始!

医療人としての人格を涵養するとともに、果たすべき社会的役割を認識しつつ、業務として取り扱う疾患などに適切に対応できるよう、基本的な臨床能力(態度・知識・技能)を身に付ける卒後臨床研修プログラムです。

■ 応募条件

新規免許取得者で機構が定める受講要件を満たしている方

※既免許取得者で研修を希望する方は機構へご相談ください。

■ 実施期間

研修開始から2年間

■ 受講料

40,000円

※東洋療法学校協会加盟校の卒業生もしくは、日本鍼灸師会、全日本鍼灸マッサージ師会、全日本鍼灸学会のいずれかの会員は、20,000円

■ 応募方法

必要書類を鍼灸師卒後臨床研修係へ提出

※提出書類は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」からダウンロードしてください。5月末までにご応募ください。

■ お申込み・お問合せ

国民のための鍼灸医療推進機構・鍼灸師卒後臨床研修係

〒160-0008

東京都新宿区三栄町3 東京医療専門学校内 (担当:田辺)

FAX:03-3351-9051 E-mail:kenshu@shinkyu-net.jp

※詳しい実施要領は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」でご確認ください。

■ 卒後臨床研修プログラム

認定臨床施設研修

2年間以上、360時間以上

- ①コミュニケーション (医療人(鍼灸師)としてふさわしい姿勢) 身だしなみ・態度・言葉遣い・患者関係・守秘義務
- ②医療面接・身体診察 問診(主訴・現病歴)・検査(触診・解剖学的知識・ROM・理学検査) 疾病の診断基準・インフォームドコンセント
- ③治療技術 消毒方法・取穴・刺鍼・施灸・医療事故への対応
- ④治療後の対応 患者QOL・医鍼連携・指導管理



医療人研修講座

2年間、50単位以上

<必修科目>

●研修の意義と医の倫理 ●カルテの書き方 ●患者情報提供書(紹介状)と症例報告の書き方 ●リスク管理 ●健康保険(療養費払い)取扱法 ●鑑別対象総論 ●腰痛の鑑別と治療法 ●頸肩腕痛(頸椎捻挫後遺症を含む)の鑑別と治療法 ●五十肩の鑑別と治療法 ●神経痛の鑑別と治療法 ●関節リウマチの鑑別と治療法 ●膝痛の鑑別と治療法

<選択科目>

●咳・痰 ●頭痛 ●胸痛 ●腹痛 ●癌などの悪性疾患 ●膠原病 ●下痢・便秘 ●眩暈 ●嘔気・嘔吐 ●肥満 ●痩せ・食欲不振 ●不眠 ●疲労(倦怠) ●発熱 ●小児 ●高齢者 ●月経異常① ●月経異常② ●EBM ●論文の書き方(統計含む) ●論文検索 ●救急法(機構が認める他団体の講座) 消防…「普通救命講習」・「上級救命講習」 日本赤十字社…「救急法:基礎講習」 東洋療法学校協会…「AED講習会」

会場

●関東会場と関西会場の2会場で行う予定です。

尚、詳細につきましては、決まり次第、「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」でお知らせ致しますので、ご確認ください。



国民のための鍼灸医療推進機構(AcuPOPJ)は

(公社)日本鍼灸師会、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会、(公社)全日本鍼灸学会、(公社)東洋療法学校協会が協力し設立した任意団体です。